

統計 3 - 20 交通特殊事件の検挙状況 (平成17、18年)

事件別	区分	年次	
		17	18
総数	件数 (件)	1,322	1,974
	人員 (人)	1,366	1,699
	被害額 (万円)	41,847	104,335
交通事故に故意犯を適用した事件	件数	74	70
	人員	74	74
交通事故の事後において故意犯を犯した事件	件数	123	158
	人員	179	228
当たり屋事件	件数	57	42
	人員	17	17
	被害額	397	90
保険金詐欺事件	件数	220	326
	人員	421	592
	被害額	41,420	104,165
文書の偽 (変) 造事件	件数	847	1,377
	人員	674	787
その他	件数	1	1
	人員	1	1
	被害額	30	80

注1： 「交通事故に故意犯を適用した事件」とは、交通事故に対し殺人及び傷害罪を適用したものをいう

注2： 「交通事故の事後において故意犯を適用した事件」とは、交通事故後に証拠隠滅、逃走等の目的で被害者等を死傷、遺棄したもの及び第三者が被疑者の隠匿、証拠隠滅を図ったものをいう。